

# 2013年3月期 年度決算の概要



## 興銀リース株式会社

( 証券コード:8425 )

2013年5月9日

本資料には将来の予測数値が含まれております。こうした記述は、現時点における事業環境において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想値と異なる可能性がありますのでご留意下さい。

# I. 決算ハイライト

## — 基礎収益力の向上により収益構造は着実に改善 —

### 【2012年度 決算概要】

○基礎収益力の着実な向上と信用コストの減少により前期比2桁増益

— 営業益:147億円(+37%)、経常益:154億円(+38%)、当期純利益:89億円(+108%)

— 償却前営業利益:187億円(+12%)、償却前経常利益:193億円(+13%)

### 【2013年度 業績予想】

○2013年度は第三次中計の総仕上げ且つ持続的成長に向けた基盤固めに注力

— 営業利益:155億円、経常利益:166億円、当期純利益:100億円

### 【年間配当】

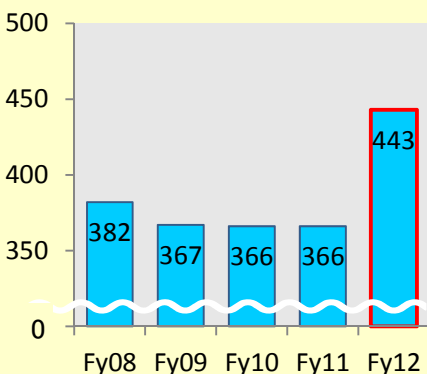
○2012年度の年間配当は@50円(+2円増)と11期連続増配。13年度も増配を予定

### 【決算状況】

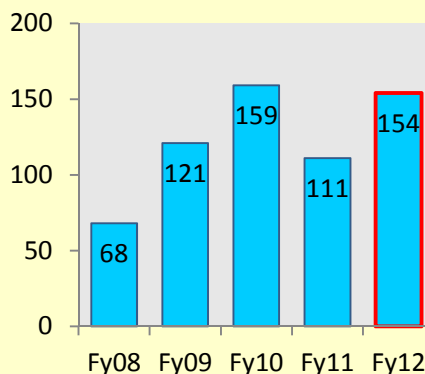
(単位:億円)

	2011/3期	2012/3期 ①	2013/3期 ②	増減額 ②-①	増減率 ②/①	2014/3期 業績予想
売上高	2,561	2,701	3,525	+824	+30.5%	3,300
売上総利益	311	313	377	+64	+20.4%	—
営業利益	154	107	147	+40	+37.2%	155
経常利益	159	111	154	+43	+38.1%	166
(信用コスト)	(23)	(60)	(39)	(▲21)	(▲34.8%)	—
当期純利益	90	43	89	+46	+107.6%	100
償却前差引益	366	366	443	+77	+21.0%	—
- // - 営業益	177	167	187	+20	+11.8%	—
- // - 経常益	182	171	193	+22	+12.6%	—
1株当たり配当金	46円	48円	50円	+2円	—%	52円

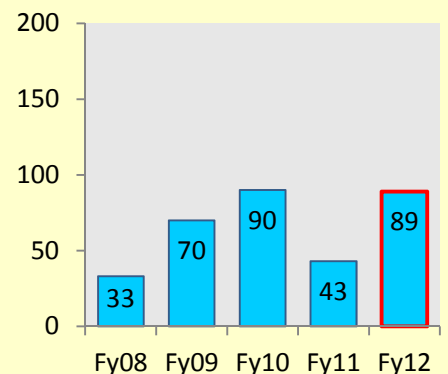
(億円) 【償却前差引益】



(億円) 【経常利益】



(億円) 【当期純利益】



## Ⅱ. 損益状況

### 【全体概要】

○基礎収益の向上と信用コストの減少により、その他のコスト負担増を吸収し、各段階利益は回復

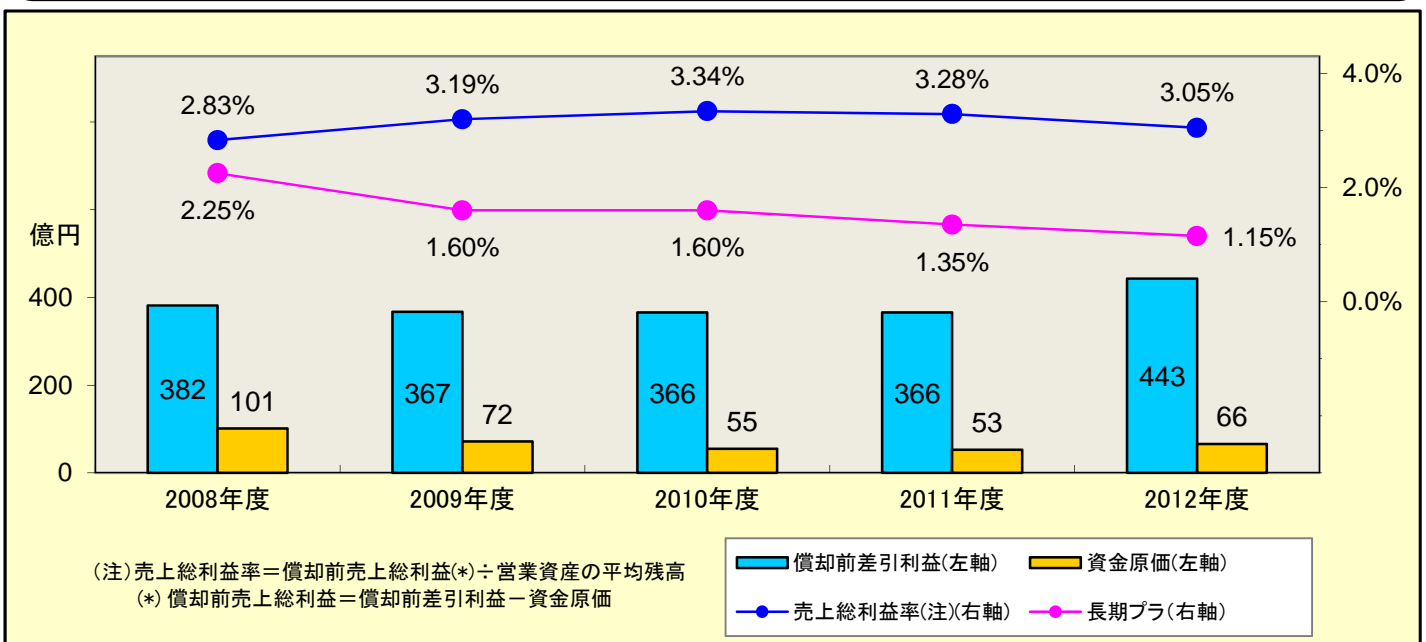
- ・資金コスト: 買収により絶対額は増えるも調達レートは引き続き低水準で推移
- ・一般経費: 買収2社分が加算
- ・信用コスト: 1Qに発生した不動産の個別案件に対する負担(32億円)が大宗

(単位: 億円)

	2011/3 期	2012/3 期 ①	2013/3 期 ②	増減額 ②-①	増減率 ②/①
売上高	2,561	2,701	3,525	+824	+30.5%
償却前差引利益	366	366	443	+77	+21.0%
資金原価	55	53	66	+13	+24.8%
売上総利益	311	313	377	+64	+20.4%
一般経費(販管費)	133	145	190	+45	+30.4%
信用コスト(販管費)	23	60	40	▲20	▲33.5%
営業利益	154	107	147	+40	+37.2%
経常利益	159	111	154	+43	+38.1%
(償却前経常益)	(182)	(171)	(193)	(+22)	(+12.6%)
(信用コスト)	(23)	(60)	(39)	(▲21)	(▲34.8%)
当期純利益	90	43	89	+46	+107.6%

### 【売上総利益率】

低金利継続の中、営業資産入替による運用利回り低下が響いて売上総利益率は 3.05%



### Ⅲ. 財政状態

#### 【資産サイド】

○営業資産は前期末比+518億円増加(+4.3%)の1兆2,631億円

— リース・割賦:8,942億円(+268億円)、金融:3,689億円(+250億円)

(単位:億円)

	2011/3 末	2012/3 末 ①	2013/3 末 ②	増減額 ②-①	増減率 ②/①
リース・割賦 (うちリース)	6,407 (5,462)	8,674 (7,551)	8,942 (7,802)	+268 (+251)	+3.1% (+3.3%)
金融 (うち貸付)	2,879 (2,419)	3,439 (2,950)	3,689 (3,201)	+250 (+251)	+7.3% (+8.5%)
営業資産	9,286	12,113	12,631	+518	+4.3%
総資産	10,280	13,330	13,722	+392	+2.9%

#### 【負債・資本サイド】

○有利子負債全体は前期末比+430億円増加(+3.8%)の1兆1,765億円

— 引き続き低金利メリットを享受すべく調達構成の見直しに加えCP活用も積極化

— 更に調達手段の多様化を図るべく今期より社債発行(3年債:100億円、クーポン:0.34%)

○純資産は純利益の積み上がり等により前期末比+102億円の849億円

— 自己資本比率は前期末比+0.6%アップの5.9%

(単位:億円)

	2011/3 末	2012/3 末 ①	2013/3 末 ②	増減額 ②-①	増減率 ②/①
長短借入金	5,173	7,216	7,152	▲64	▲0.9%
市場調達 (うちCP)	3,603 (3,273)	4,119 (3,731)	4,613 (4,102)	+494 (+371)	+12.0% (+9.9%)
(うち社債)	(—)	(—)	(100)	(+100)	(—)
有利子負債	8,776	11,335	11,765	+430	+3.8%
純資産 (うち株主資本)	694 (687)	747 (712)	849 (784)	+102 (+72)	+13.6% (+10.1%)
自己資本比率	6.7%	5.3%	5.9%	+0.6%	—

## IV. 営業状況

### 【契約実行高】

- 「リース・割賦」、「金融」共に増加し契約実行高全体では8,043億円(+3,783億円)  
 — 大企業向け契約実行高も5,121億円と引き続き堅調

(単位:億円)

	2011/3期	2012/3期 ①	2013/3期 ②	増減額 ②-①	増減率 ②/①
<b>リース・割賦</b>	<b>2,216</b>	<b>2,365</b>	<b>3,724</b>	<b>+1,359</b>	<b>+57.5%</b>
リース	1,868	1,923	3,076	+1,153	+59.9%
割賦	348	442	648	+206	+46.7%
<b>金融</b>	<b>1,367</b>	<b>1,894</b>	<b>4,318</b>	<b>+2,424</b>	<b>+128.0%</b>
貸付	1,211	1,672	4,113	+2,441	+146.1%
営業投資有価証券	156	223	205	▲18	▲7.9%
<b>合計</b>	<b>3,583</b>	<b>4,260</b>	<b>8,043</b>	<b>+3,783</b>	<b>+88.8%</b>
(大企業向け)	(1,951)	(2,355)	(5,121)	(+2,766)	(+117.4%)

(参考)リース取扱高(2012年度):前期比6.6%増(リース事業協会発表 速報値)

### 【リース・割賦の状況】

- 契約実行高は全機種で増加、前期比+58%増の3,724億円  
 — [産業工作機械]、[情報通信機器]、[医療機器]、[その他]の伸びが顕著
- ・産業工作機械:電機・自動車関連での設備投資を着実に捕捉
  - ・情報通信機器:IBJL 東芝リースによる底上げに加え大企業の大口更新ニーズに対応
  - ・医療機器:シーメンスとの営業連携に加え東芝医用ファイナンスが通期寄与
  - ・その他の機種:不動産リース、商業施設の電気設備等の大口案件を捕捉

### <機種別契約実行高>

(単位:億円)

	2011/3期	2012/3期 ①	2013/3期 ②	増減額 ②-①	増減率 ②/①
産業・工作機械	621	384	1,091	+707	+184.0%
情報通信機器	434	576	834	+258	+44.6%
輸送用機器	290	335	418	+83	+24.6%
土木建設機械	275	372	388	+16	+4.1%
医療機器	92	197	335	+138	+69.9%
商業・サービス業用機器	241	217	241	+24	+10.8%
事務用機器	88	86	122	+36	+41.6%
その他の機種	175	197	297	+100	+50.8%
<b>合計</b>	<b>2,216</b>	<b>2,365</b>	<b>3,724</b>	<b>+1,359</b>	<b>+57.5%</b>

## V. 2013年度の事業運営

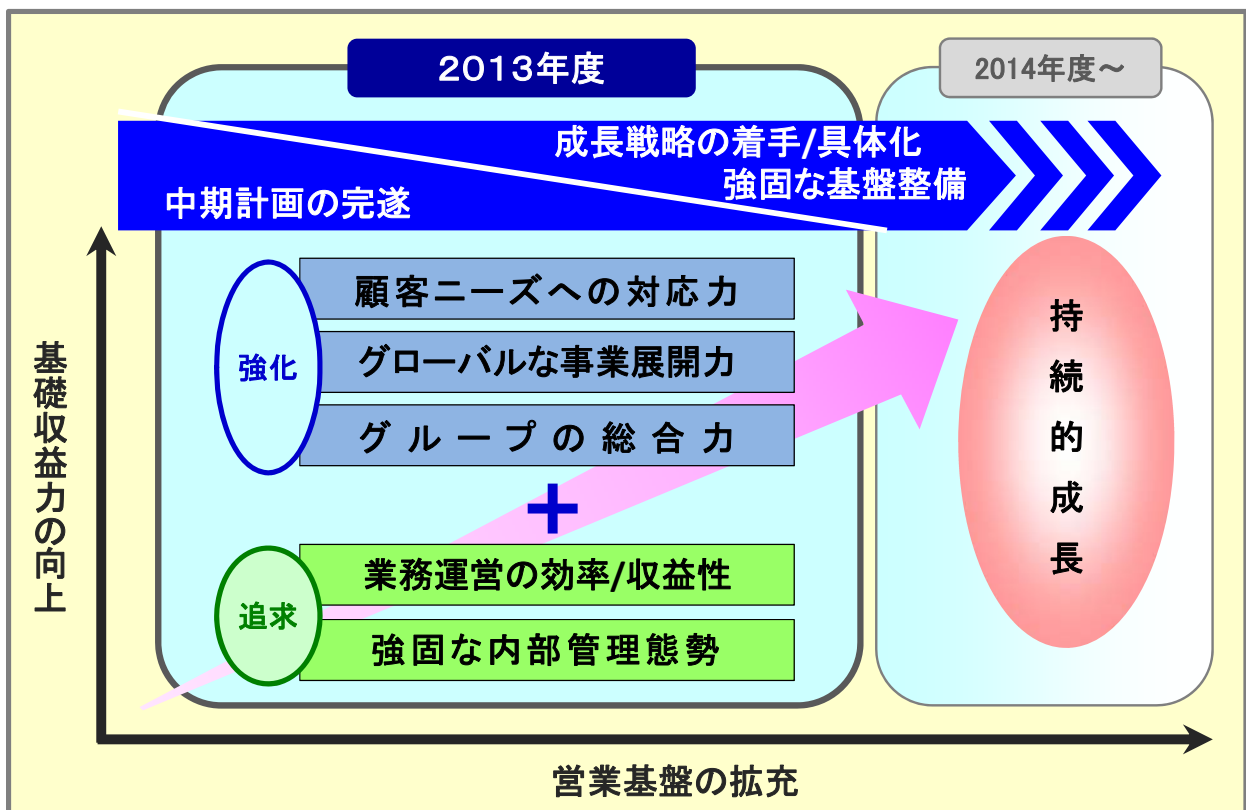
### 【2013年度の位置づけ】

- 第3次中期経営計画(2011~13年度)の“総仕上げの年”
- 2014年度以降の持続的成長に向けた“基盤固めの年”

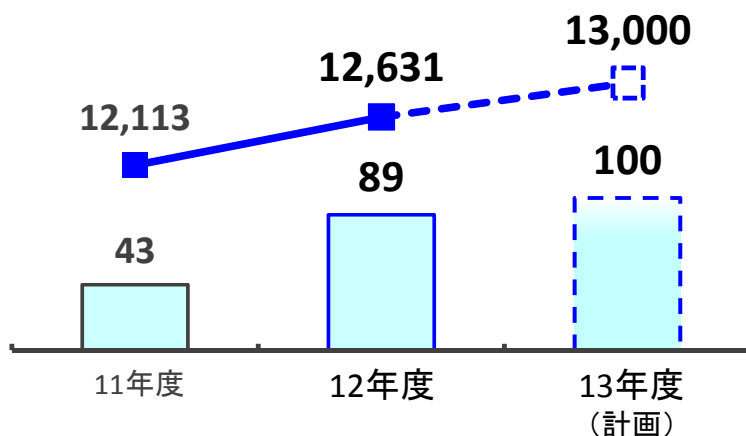
### 【事業運営方針】

- マーケット環境に適応し一層の「営業基盤の拡充」と「基礎収益力の向上」を図る
  - 「顧客ニーズへの対応力」、「グローバルな事業展開力」、「グループの総合力」の強化
  - 「業務運営の効率/収益性」、「強固な内部管理態勢」の追求

### 【2013年度の事業運営】



### 【2013年度 数値目標】



### 中期経営計画 数値目標

営業資産残高  
1兆2,000億円

当期純利益  
100億円

ROE  
10%以上

## VI. 通期業績予想

### 【環境認識】

○海外経済の持ち直しや円高是正により足許の国内景気は改善傾向にあるものの、実体経済の本格回復については不透明

○金融緩和政策に伴う低金利の継続により、引続き他業態を含めた競争は激化

### 【通期業績予想】

○厳しい事業環境のなか、グループを挙げて第三次中期経営計画の数値目標達成と更なる成長に向けた基盤整備に注力

— 営業利益：155億円、経常利益：166億円、当期純利益：100億円

### 【配当予想】

○年間配当金(予想) : 1株当たり@52円 (+2円増配予定) → 12期連続増配予定

— 中間配当金(予想) : 1株当たり@26円 (前期:+2円増配予定)

— 期末配当金(予想) : 1株当たり@26円 (前期:同額)

### 【通期業績予想】

(単位:億円)

	2012年度 通期実績①	2013年度 通期業績予想②	増減額 ②-①	増減率 ②/①
売上高	3,525	3,300	▲225	▲6.4%
営業利益	147	155	+8	+5.7%
経常利益	154	166	+12	+8.0%
当期純利益	89	100	+11	+12.1%

### 【1株当たり配当予想】

(単位:円)

	2008	2009	2010	2011	2012 ①	2013 (予想)②	増減額 ②-①
中間	20	20	22	24	24	26	+2円
期末	20	(注) 24	24	24	26	26	—
年間	40	(注) 44	46	48	50	52	+2円

(注) 創立40周年記念配当(4円)を含む。

以上

## (参考) 年度別損益の推移

(単位: 億円)

	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度
償却前差引利益	382	367	366	366	443
資金原価	101	72	55	53	66
売上総利益	281	295	311	313	377
営業利益	68	113	154	107	147
経常利益	68	121	159	111	154
(実質信用コスト)	(83)	(56)	(22)	(60)	(39)
当期純利益	33	70	90	43	89

